

## 宗賢院 藤沢市大庭 819

宗賢院は、説明版によると1505年（永正2年）の創建と伝えられる曹洞宗の寺院で、開山は虚堂玄白大和和尚により開創された。

1649年（慶安2年）、徳川三代将軍家光から寺領十石の朱印地を賜り、末寺17ヶ寺が創建されたという。寺宝に大庭景親の陣釜とされる茶釜や、面山老師自筆の『相州養命寺記』一卷、「相州大庭荘」の扁額が伝えられている。

本堂隣の龍骨堂は、その昔周辺の村が干ばつになった時、雨乞いの儀式で祀ると必ず靈験があったといわれるもの。また、宗賢院の裏手には石橋山の戦いで源頼朝を破った大庭景親の居城だったと伝えられています。



山門



説明版



宝篋印塔 大師様もマスクを



本堂内部



龍骨堂



庭には立派な灯籠